



いわみざわ公園バラ園

バラ園は現在リニューアルをされていて、いつものようにバラがたくさん咲いているということはなく残念でした。
現在は株を植え替えている途中なので、リニューアルが終わったらより一層綺麗なバラやハマナスなどの花を見ることが出来ると思います！！

カメラの操作に苦労しながらも、場所や体勢を変えながら、自分で納得がいって写真が撮れるまで、何度もシャッターを押していました。



♡写真をパシャリ♡

写真の構図やピントの合わせ方など、見た人に興味を持ってもらうためには、どんな写真が良いのかを考えながら、いろいろな写真を撮りました。



●●●●●●●●●●こんなものも

バラ園の中にあるお店に伺ったところ、バラや米粉で作ったソフトクリームなどが販売されていました。

米粉のソフトクリームを食べたのですが、その味は甘さが控えめで、甘いものが苦手な人でもおいしく食べられそうでした。また、食べた時の食感はとてもシャキシャキしていて、こんな感触のソフトクリームはあまりないので不思議な感じでした。



取材を試みた感想は？

まず私が取材や写真撮影などをしていて思ったのは、とても大変なことだと思います。初めての取材なのでとても緊張し、少し戸惑いもしましたが、重要な部分でメモを取るなどが出来たのでよかったです。

そして写真を撮る時が一番苦労しました。普段、カメラをなかなか使うことがないので、操作もあまりわからずとても大変でした。最初に写真を撮る練習をして、全然うまくいかなかったのですが、バラ園でいろいろな写真を撮る時に工夫した方がいいことや技術的な面でも色々なことを教えてもらいました。とてもいい勉強になりました。

文章を考える時には、少し時間はかかりましたが、個人的には良くできたかなと思います。

最後に、この研修で学んだことは今後絶対に役に立つと思うので、広報係の皆さんにはとても感謝しています。本当にありがとうございました。



この記事は、高校生の素直な気持ちでみた岩見沢のまちを取材し、自分の感じた事をどうすれば伝えるかを真剣に考えながら作ったものです。

私自身も、2日間の短い時間でしたが、高校生の取材活動に同行し、今まで気づかなかったまちの姿に気づかされたり、新たな発見をしたりしました。

人が変われば見方も変わります。皆さんも、興味のある場所や気になる場所などに出かけて、まちの新たな魅力などを発見してみたいかがでしょうか。



取 ドキドキ!? 材体験



取材者 斉藤祐樹さん (高校2年生)



同行者 広報係員(K)

8月のある日、岩見沢緑陵高校の生徒が2日間の就業体験にやってきました。その中の1人、2年生の斉藤祐樹さんは、広報係の一員として、市内で興味を持った場所へ直接取材に行き、その内容を市民の皆さんに紹介する記事としてまとめました。今月号では、その作成した記事と取材時の様子を紹介します。

何を取材しようかな？



今回私が興味を持ったことは岩見沢の特産品についてです。岩見沢の特産品は何かと聞かれたら、私はたまねぎや米、雉やバラなどが考えつきました。その中でも今回選んだのがたまねぎとバラです。
次に紹介する場所はたまねぎとバラに力を入れているということがわかったので、紹介します。

いろいろなパンフレットやホームページを見ながら、これは何だろう、行ってみたいなどという物や場所を探していました。



たまねぎのパイ



岩見沢はたまねぎの産地としてよく知られています。そのたまねぎを使ったお菓子があるお店に伺いました。

お店の人に話を聞いたところ、このたまねぎのパイは開発するのに約3年もかかって作り上げたもので、形はたまねぎをそのまま切ったような「輪切り」。この輪切りは他のお店にはないそうです！！また、たまねぎの量が多すぎても少なすぎても味のバランスが悪くなってしまうため、この味を作るのにはとても苦労したそうです。

このお菓子はいろいろな場所で販売していて、東京で行われた、北海道物産展でも、とても好評だったということです。



♡食べてみました♡

味は、たまねぎの甘みを引き出したものでした。そして香りもとても香ばしく食欲をそそる感じでした。

初めは緊張した様子でしたが、お店の方が親切・丁寧に対応してくれ、自分の聞きたかったことを熱心に聞いて、メモをとっていました。

